

総務教育常任委員会資料

(令和7年6月10日)

〔 件 名 〕

ページ

- 鳥取県「令和の改新」県民会議 連携と実践の促進に向けた幹事会の開催について
【令和の改新推進課】…2
- 中国地方知事会等の活動状況について
【総合統括課】…3
- 首都圏における情報発信等について
【東京本部】…4
- 関西圏における情報発信等について
【関西本部】…7
- 大阪・関西万博における本県の主な推進状況について
【広報課、関西本部】…11
- 中京圏における情報発信等について
【名古屋代表部】…12

令和の改新戦略本部

鳥取県「令和の改新」県民会議 連携と実践の促進に向けた幹事会の開催について

令和7年6月10日
令和の改新推進課

「鳥取県『令和の改新』県民会議」参画団体の実務者による「鳥取県『令和の改新』県民会議 連携と実践の促進に向けた幹事会」を開催しましたのでご報告します。

1 開催概要

- (1) 日時 5月27日(火) 午前10時30分から正午まで
- (2) 会場 県庁講堂（オンライン出席を含めたハイブリット方式）
- (3) 出席者 県内の産・官・学・金・労・言・師・士・若者・女性・まちづくり団体など55団体の実務者（県は統轄監と令和の改新戦略本部長が出席） ※女性・若者比率：約41%
- (4) 主な意見・提案等

○組織連携の強化

＜学術機関＞鳥取大学では、地域課題解決力強化のため「地域連携プラットフォーム」設立を構想していたが、目的が「令和の改新」県民会議と一致するため、県民会議での議論を大学の取組につなげていきたい。

＜協同組織＞農林水産業等の第一次産業においても従事者の人材不足が深刻な課題となっている。例えば、就業相談会や婚活イベント等を各協同組合が一体となって実施してみたい。

○働きやすい職場づくり

＜職能団体＞女性特有の健康課題への理解を進めていくことは、女性が働き続けることができる職場環境づくりに極めて必要なことである。

＜金融機関＞魅力ある職場づくりに向けては、異業種間・企業間での意見交換や情報交換も重要である。

○アンコンシャス・バイアス

＜女性団体＞アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）や社会規範は、容易に変化するものではないため、とにかく声を上げて、繰り返し言い続けることが重要である。

○県出身女性への訴求

＜支援機関＞移住相談を受ける中では、妻が本県出身で夫が県外出身の家庭が多く、女性は鳥取県を子育てに適した環境と感じている。子育て環境や施策の発信強化が「選ばれる鳥取県」の実現につながる。

2 今後の予定

随時：今回の意見等を踏まえ、課題解決策の検討や具体的行動を实践する

秋頃：鳥取県「令和の改新」県民会議の開催（成果の共有、次年度予算への反映の検討 等）

[参考 鳥取県「令和の改新」県民会議]

人口減少に歯止めをかけ、地方創生を実現するために、「若者・女性にも選ばれる地域づくり」と「安心して住み続けられるふるさとづくり」を推進する「鳥取県『令和の改新』」。この取組の実践を目的に、産・官・学・金・労・言・師・士・若者・女性・まちづくり団体が、“プレイヤー”として参画し、各主体の課題を共有し、知恵を出し合い、関係者が主体的に行動するため、本年1月29日に設置した57団体からなる組織。

中国地方知事会等の活動状況について

令和7年6月10日

総 合 統 括 課

中国地方知事会や各府県との連携など、各種知事会等における主要な活動状況について報告します。

1 中国地方知事会関係

(1) 令和7年度中国地方知事会第1回知事会議

開催日 令和7年5月28日(水)(下関グランドホテル(山口県下関市))

出席者 平井知事(会長)、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、湯崎広島県知事、村岡山口県知事

概 要 「地方創生2.0」、「米国関税措置」、「賃上げ、物価高対策」、「公明・適正な選挙」など全13項目について、意見交換の上で共同アピールを採択した。また、岡山市をはじめ全国で多発した大規模な林野火災を踏まえた連携体制(火災予防、早期の広域応援要請等)の強化等について報告・意見交換を行った。

(2) 令和7年度第1回中国地域発展推進会議

開催日 令和7年5月28日(水)(下関グランドホテル(山口県下関市))

出席者 平井知事、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、湯崎広島県知事、村岡山口県知事、芦谷中国経済連合会会長(会長)、田部島根県商工会議所連合会会頭、松田岡山県商工会議所連合会会長、池田広島県商工会議所連合会会頭、曾我山口県商工会議所連合会会頭、中山鳥取県商工会議所連合会幹事長

概 要 都道府県域を超えて産業政策や観光など地域の成長に繋がる施策を面的に展開する「広域リージョン連携」を、「中国地域発展推進会議」が母体となり、強力に推進していくことについて、決議文を採択した。

(3) 令和7年度中国圏広域地方計画推進会議

開催日 令和7年5月28日(水)(下関グランドホテル(山口県下関市))

出席者 平井知事(会長)、丸山島根県知事、伊原木岡山県知事、湯崎広島県知事、村岡山口県知事、浜崎鳥取県議会議員、中島島根県議会議員、遠藤岡山県議会議員、中本広島県議会議員、柳居山口県議会議員

概 要 「地方創生2.0」に向けた期待・課題をテーマとして、意見交換を行った。

2 各府県との連携

(1) 日本創生のための将来世代応援知事同盟サミット in ふくい

開催日 令和7年5月22日(木)(ハートピア春江(福井県坂井市))

出席者 杉本福井県知事、平井知事 他17県知事

概 要 ・翁百合(株)日本総研理事長をコーディネーターとして「魅力ある働き方・職場づくり」について各知事がパネルディスカッションを実施した。
・ナショナルミニマムとしての子育て支援や、企業・大学・政府機関等の地方分散、実効ある人口減少対策に向けた強いリーダーシップ、女性活躍や子育てを社会全体で支える気運醸成に向けた国民運動的な取組展開などを国に求める「ふくい声明」を採択した。

(2) 近畿ブロック知事会議

開催日 令和7年5月29日(木)(アオアヲナルトリゾート(徳島県鳴門市))

出席者 亀井副知事、齋藤兵庫県知事、杉本福井県知事、後藤田徳島県知事、服部三重県副知事、東滋賀県副知事、鈴木京都府知事、渡邊大阪府副知事、福谷奈良県副知事、木村和歌山県企画政策局長

内 容 本県から提案した「SNSやAI等のデジタル技術を使った青少年の犯罪被害の防止」を含む10項目について新規に国に提案することなどを確認した。

首都圏における情報発信等について

令和7年6月10日
東京本部

首都圏における若者を中心とした関係人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の主な取組について、以下のとおり報告します。

1 若者を中心とした関係人口拡大及び移住定住促進に向けた取組

(1) Hot Place Tottori (略称:HOPT) 活動報告会【実施済】

ア 実施日：4月25日（金）

イ 場 所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概 要：首都圏在住の鳥取県出身者を中心とした若者団体「HOPT」の幹部4名が平井知事を訪問。東京での鳥取県ゆかりの若者を集めた交流イベントの開催や若者の移住体験談を SNS で発信する取組状況の報告と今後の関係人口創出に向けた意見交換を行った。

<HOPT 概要>鳥取県出身で首都圏在住の 20～30 代前半の若手社会人等で構成される交流団体（令和元年設立）。会員数は147名（令和7年5月末時点）。



(2) 首都圏学生就職セミナー【実施済】

鳥取県へのUターン就職の意識付けを目的としたセミナーを、鳥取県学生寮において実施した。

ア 実施日・参加者：4月27日（日）明倫館・14名／5月25日（日）清和寮・31名

イ 内容

- ・若手県職員から「大学生活では、様々な人や環境などに触れ、人との縁を大切にしてほしい」「鳥取県をより良くするには、都会と地元との違いを体験した人材が必要」「とっとりワクワク飛行機ツアーへの参加」「東京本部職員へ公務員試験について相談した」等、活用できる事業等を紹介しながら経験を話した。
- ・ふるさと鳥取県定住機構及び県立東京ハローワークから、就職活動に関する情報提供等として就職活動スケジュールやUターン就職支援制度等の説明、物事の捉え方を変えて別の視点から見る思考法(リフレーミング)を紹介した。



【明倫館】

ウ 参加者の声

- ・Uターン就職体験談として「就活で葛藤はあったが、住み慣れた落ち着いた環境での生活を選んだ」という話が印象に残った。
- ・就職活動のスケジュール等を聞き、これからのイメージを把握することができた。
- ・リフレーミングにより、ポジティブに物事を考えることで自分を見つめ直すことができた。



【清和寮】

(3) U29 とっとり・おかやま新橋館 体験ツアー【実施済】

ア 実施日：6月1日（日）

イ 場 所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 参加者：首都圏の鳥取県ゆかりの学生・若手社会人 18 名

エ 概 要：首都圏在住の鳥取県ゆかりの若者向けに「アンテナショップを体感する」をテーマに館内の視察、鳥取県産食材を使ったスイーツの試食・品評会、クイズラリー等を実施した。

オ 参加者の声

- ・同じ世代の人たちと交流しながら、楽しくアンテナショップのことを知ることができ、また来店してみたいと感じた。
- ・今後も鳥取県出身者や鳥取県ゆかりの方が集まるコミュニティやイベントに参加してみたい。



2 観光・物産の情報発信の取組

(1) アンテナショップでの鳥取県立美術館開館記念フェア【実施済】

ア 期間：3月15日（土）～30日（日）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）



ウ 概要：県立美術館の目玉展示品である「ブリロ・ボックス」を模した抽選箱を用い、1階ショップで抽選会を実施した。（参加者：480名）また2階レストランで、アートにちなみ「彩りちらし寿司」や「カラフルクラフトコーラ」など色鮮やかなオリジナルメニューを提供し、WEBメディアに掲載されるなど、県立美術館のPRに繋がった。

（2）とっとり・おかやま新橋館でのBSSラジオ連携イベント【実施済】

ア 実施日：3月29日（土）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概要：BSSラジオのパーソナリティであるVAJA(ばじゃ)さんをゲストに迎え、県産品の試食や観光情報の発信を行った。参加者からは、「観光名所、豊かな自然、美味しい食べ物などの魅力あふれる場所だということがわかった」「とうふちくわは初めて食べて感動。子供のおやつにも、体にも良さそうなので購入したい。」等の声をいただくなど大変好評であった。（参加者：45名）



（3）六本木ヒルズ春まつり 2025 における観光物産PR【実施済】

ア 期間：4月5日（土）～6日（日）

イ 場所：六本木ヒルズアリーナ（港区六本木）

ウ 概要：ステージイベントで「しゃんしゃん傘踊り」の披露や県立美術館の紹介、大阪・関西万博に鳥取県も出展することをPRするとともに、県産品の販売を行った。（売上額：638千円）



（4）ゴールデンウィークは「大阪・関西万博」「鳥取県」へGO！【実施済】

ア 実施日：4月25日（金）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概要：近畿ブロック東京事務所長会の取組として、ミャクミャクやトリピーとともに、大阪・関西万博の鳥取県ゾーンの魅力紹介やアンテナショップ2階レストランで開催しているスイーツフェアをPRした。（参加者：約30名）



（5）鳥取を体感！「とっとりリアル・パビリオン in 東京」【実施済】

ア 期間：4月28日（月）～29日（火・祝）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概要：鳥取砂丘の砂を使ったミニ砂場の宝探しゲームや砂絵体験、観光スポットのVR体験等を実施し、東京にいながら鳥取県を体感していただき、大阪・関西万博の鳥取県ゾーンの紹介や鳥取県への誘客を図った。（参加人数：延べ444人）



（6）ドラマ撮影現場への県産品の差し入れ【実施済】

ア 実施日：4月30日（水）

イ 場所：湾岸スタジオ（江東区青梅）

ウ 概要：本県出身である漫画家の西香(にしが)はちさん原作、女優の山本舞香さん出演のドラマ「波うららかに、めおと日和」の撮影現場に県産いちご「とっておき」を差し入れ、その様子が山本舞香さんマネージャーのSNSに掲載されるなど、県産イチゴの知名度向上に繋がった。（インスタグラムにて1万いいね）。



（7）東京シティアイでの鳥取県観光PRイベント【実施済】

ア 期間：5月29日（木）～30日（金）

イ 場所：KITTE 丸の内地下1階東京シティアイ（千代田区丸の内）

ウ 概要：首都圏からの鳥取旅行の需要を喚起するため県観光連盟と連携し、鳥取砂丘でのフォトガイドツアーを手がける写真家を講師としたセミナーや観光素材プロモーションを実施し、来場者に鳥取観光の魅力を訴求するとともに、駅弁をはじめとする県産品の販売などを行った。（来場：約6千人、売上額：671千円）



3 県産品の販路拡大に係る取組

(1) 大阪・関西万博開幕記念！とっておきスイーツフェア【実施済】

ア 期間：4月15日（火）～6月8日（日）

イ 場所：とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）

ウ 概要：万博開幕日に会場のワークショップで提供した、鳥取いちご「とっておき」等使用のオリジナルパフェをアレンジして提供し、4月15日（火）～5月6日（火・祝）の期間、パフェご注文の方限定で鳥取旅行券等が当たるくじを実施し、期間中200食以上注文いただくなど好評だった。



(2) 大田市場におけるらっきょう販売セレモニー【実施済】

ア 実施日：5月29日（木）

イ 参加者：小里 J A 全農とっとり県本部長、香川 J A いなば福部らっきょう生産組合長 会長 ほか

ウ 概要：5月下旬に出荷の最盛期を迎える県産らっきょうの販売セレモニーを開催し、シャキシャキとした鳥取らっきょうを市場関係者にPRした。



(3) 飲食店と連携した県産品PR【実施済】

飲食店	期 間	内 容
焼肉たまき家「7周年記念会席」	5月14日（水）～27日（火）	鳥取和牛やモサエビなど県産食材を使用した特別会席の提供
唐人屋「鳥取県産食材フェア」	5月25日（日）	オレイン55や鹿野地鶏など県産食材を使用した特別メニューの提供

(4) スーパーマーケット SainE(セーヌ) よしや「鳥取フェア」、「星空舞キャンペーン」【実施済】

ア 期間：3月1日（土）～31日（月）

イ 来店者数：約341,000人

ウ 概要：都内11店舗で、鳥取和牛や大地のハーブ鶏などの生鮮品、地酒、県産食材の加工品など厳選された県産品を販売するとともに、ポイント付与による星空舞の購入促進を図った。

4 今後の予定

イベント名	時 期	場 所	内 容
鳥取すいかPR販売	6月中旬～7月上旬	いなげや、三浦屋、東急ストアプレッセ、東急ストア等	県産スイカの試食PR販売
伊勢丹浦和店「食パラダイス鳥取県～初夏の鳥取フェア～」	6月18日～24日	伊勢丹浦和店（埼玉県さいたま市）	県内事業者出店、県産マグロ、県産スイカ、鳥取和牛等のPR販売
中国五県観光情報交換会	6月19日	都道府県会館（千代田区平河町）	メディア向けに各県の旬な情報を発表（鳥取県は漫画をテーマに発表予定）
境港産本マグロのPR販売	6月20日	三越銀座店（中央区銀座）	県産マグロの試食PR販売
鳥取すいかPRイベント	6月中旬～	とっとり・おかやま新橋館（港区新橋）	県産スイカのPR企画及びグルメフェア等

関西圏における情報発信等について

令和7年6月10日

関 西 本 部

大阪・関西万博を機に盛り上がる関西圏において行った観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 本県観光の主なPR状況

(1) 「ときめき鳥取マルシェ」での鳥取県PR【実施済・予定】

- ①実施日：令和7年4月18日（金）～19日（土）
令和7年5月16日（金）～17日（土）
令和7年6月20日（金）～21日（土）（予定）
- ②場 所：中之島フェスティバルタワー（大阪市北区）
- ③主 催：鳥取市
- ④概 要：毎月第3金・土曜日に開催され県産品等を販売する「ときめき鳥取マルシェ」会場において、本県の万博出展及び「とっとリアル・パビリオン」のPRを鳥取市と連携して実施した。



(2) リーベルホテル大阪「鳥取県情報発信拠点」での鳥取県PR【実施済・予定】

- ①実施日：令和7年4月19日（土）
令和7年5月17日（土）
令和7年6月21日（土）（予定）
- ②場 所：リーベルホテル大阪（大阪市此花区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：大阪・関西万博へのシャトルバス乗り場に隣接するリーベルホテル大阪内の鳥取県情報発信拠点において、本県の万博出展や本県の観光情報のPRと併せて県の特産品等を販売した。



(3) Jリーグ・ヴィッセル神戸ホームゲームでの鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年5月6日（火・祝）
- ②場 所：ノエビアスタジアム神戸（兵庫県神戸市兵庫区）
- ③概 要：サッカーJ1・ヴィッセル神戸のホームゲームで、特設PRブースやハーフタイムのピッチ上で、大阪・関西万博への鳥取県出展や観光地等のPRを行った。
【約1,500人にパンフレット配布】



(4) 「日本医学検査学会」での鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年5月10日（土）～11日（日）
- ②場 所：グランキューブ大阪（大阪市北区）
- ③主 催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
- ④概 要：第74回日本医学検査学会の会場内に鳥取県の特設PRブースを設置し、大阪・関西万博の鳥取県ゾーンや「とっとリアル・パビリオン」等の情報発信を行った。

(5) 「SUPER COMIC CITY 32」での鳥取県PR【実施済】

- ①実施日：令和7年5月18日（日）
- ②場 所：インテックス大阪（大阪市住之江区）
- ③主 催：赤ブーブー通信社
- ④概 要：大規模な漫画同人誌展示即売会において、境港観光協会と連携し「まんが王国とっとり」や本県の大阪・関西万博への出展、「とっとリアル・パビリオン」等による誘客PRを行った。
【約1,000人にパンフレット配布】



(6) 夏休み前観光物産PRイベント「この夏は、鳥取どうでSHOW!」の開催【実施予定】

- ①実施日：令和7年6月21日（土）

- ②場 所：ららぽーと門真（大阪府門真市）
- ③主 催：関西本部・週刊大阪日日新聞社
- ④概 要：夏休み前の鳥取県の魅力発信として、県内観光団体等と連携し、ファミリー層をターゲットとした観光PRイベントを開催する。

（7）大阪・関西万博「KANSAI Tourist Information」での鳥取県PR【実施予定】

- ①実施日：令和7年6月28日（土）～30日（月）
- ②場 所：大阪・関西万博会場内「フェスティバル・ステーション」（大阪市此花区）
- ③概 要：大阪・関西万博会場内に観光等のPRのために設置されている「KANSAI Tourist Information」において、「まんが王国とっとり」や本県の観光地等のPRを行うことで、本県への誘客促進を図る。

2 県産品の主なPRの状況

（1）「鳥取県関西本部展示商談会」の開催【実施済】

- ①実施日：令和7年2月18日（火）
- ②場 所：ハグミュージアム（大阪市西区）
- ③主 催：関西本部
- ④概 要：関西圏への販路開拓を目指す県内事業者29社と関西圏等バイヤー70社との展示商談会を開催した。



（2）「鳥取食材が味わえる店（鳥取ゆかりの店）」HPリニューアル【実施中】

- ①実施日：令和6年度～（実施中）
- ②場 所：関西本部ホームページ内
- ③概 要：関西圏で鳥取県食材が味わえる店、購入できる店の紹介コーナーをリニューアルし、SNS等で発信した。
※R6度は20店、R7度は10店のリニューアルを予定



（3）関西本部内物販販売コーナーの拡充【実施済】

- ①実施日：令和7年4月14日（月）
- ②場 所：関西本部（大阪市北区）
- ③主 催：（一社）鳥取県物産協会
- ④概 要：大阪・関西万博開幕に合わせて、関西本部内の県産品販売コーナーを拡充し、新たに飲料販売を始めるなど、より多くの商品を取り揃えた。



（4）境港産天然本マグロ初水揚げPR販売【実施済】

- ①実施日：令和7年5月15日（木）
- ②場 所：阪神梅田本店（大阪市北区）、あべのハルカス近鉄本店（大阪市阿倍野区）
- ③主 催：（株）マルカワ、境港天然本マグロPR推進協議会、関西本部
- ④概 要：知事によるトップセールス（阪神梅田本店）、試食提供を実施し多くの来場者に境港産天然本マグロをPRした。
【2店舗売上：595千円】



（5）鳥取すいか初販売セレモニーへの参加【実施済】

- ①実施日：令和7年6月6日（金）
- ②場 所：大阪市中央卸売市場（大阪市福島区）
- ③主 催：JA全農とっとり
- ④参加者：市場関係者、県内生産者、県内JA関係者、関西本部ほか
- ⑤概 要：JA関係者、知事による鳥取すいかのPR、試食の提供等を実施した。

(6) その他【実施済・実施中】

イベント名	場 所	実施日	概 要・商 品
鳥取フェア 2025	リーベルホテル大阪 (大阪市此花区)	2/1(土)～3/31(月)	和牛など県産食材を使ったメニュー提供、観光 PR
KANSAI 感祭 2024	大阪南港 ATC ホール (大阪市住之江区)	2/23(日祝)	県内事業者による県産品の販売 PR
ブロッコリーの食育	野田小学校 (大阪市福島区)	2/25(火)	3、4 年生 150 名へ食育授業の実施
鳥取お魚フェア	あべのハルカス近鉄本店 (大阪市阿倍野区)	3/21(金)～22(土)	ベニズワイガニ、サーモンなどの試食販売 PR
鳥取チャレンジコーナー	いしはら商店 (神戸市)	4/5(土)～7/31(木)	4社6 商品の県産品モニター販売
初夏の野菜と京都ブッフェ	ウェスティン都ホテル京都 (京都市)	5/1(木)～31(土)	ビュッフェメニューでの、ねばりっこ、生らっきょう PR
加西 SA 上り GW イベント	加西 SA 上り (加西市)	5/5(月祝)～ 6(火祝)	覚書を締結している加西 SA 上りでの県産品の販売、観光 PR
オーガニックマルシェ	オーガニックラザ 京都五条イオン店 (京都市)	5/24(土)	はちみつ、きのこの販売 PR
らっきょう漬け方講習会	京阪電車守口市駅前 (守口市) 銭屋塾 (大阪市天王寺区)	5/25(日) 6/2(月)	参加者 100 名 参加者 13 名
らっきょうの食育	吉野小学校 (大阪市福島区)	6/10(火)	6 年生 64 名への食育授業の実施

(7) 鳥取県産品の PR 予定

イベント名	場 所	実施予定日	概 要・商 品
山陰特集	KOHYO 60 店舗	6/20(金)～22(日)	すいか、クロマグロ、白ねぎ、精肉、乳製品等の販売 PR
鳥取すいか PR イベント	KOHYO 山田店 (吹田市)	6/21(土)～22(日)	すいかの販売、観光・万博 PR
食パラダイス鳥取県フェア	モリタ屋 6 店舗 (高槻市、他)	6/24(火)～27(金)	すいか、クロマグロ、白ねぎ、乳製品、お酒等の販売 PR
モリタ屋モニター販売	モリタ屋富田店 (高槻市)	6/24(火)～27(金)	県内事業者によるワイン、トマトジュース等の販売 PR
食パラダイス鳥取県フェア	高島屋大阪店 (大阪市中央区)	6/25(水)～7/1(火)	すいか、クロマグロ、鳥取和牛、お米等の販売 PR
食パラダイス鳥取県フェア	高島屋泉北店 (堺市)	6/25(水)～7/1(火)	すいか、クロマグロ、鳥取和牛、お米等の販売 PR
鳥取の魅力発信！すいか PR	ディーズスクエア (大阪市北区)	7/2(水)	すいかの販売 PR、観光・万博 PR
加西 SA 上り夏イベント	加西 SA 上り (加西市)	7/20(日) ～21(月祝)	覚書を締結している加西 SA 上りでの県産品の販売、観光 PR

3 メディア媒体を活用した情報発信の状況 (実施済・予定)

媒 体 名	掲載・実施日	PR 内容
神戸新聞 (兵庫県内全域)	3/22 (土)	鳥取県立美術館、絶対！とっとりキャンペーン PR
京都新聞生活情報誌「Iru miru」	3/28 (金)	大阪・関西万博への出展、鳥取の観光 PR
産経新聞 (大阪市内版)	4/10 (木)	大阪・関西万博への出展とイベント及び絶対！とっとりキャンペーン PR

日刊スポーツ	4/18（金）	大阪・関西万博鳥取県ゾーンと県内観光地 PR
トラベルニュース社「トラベルニュース at」	5/10（土）	「山陰特集」紙面内で大阪・関西万博への出展及び絶対！とっとりキャンペーン PR
スポーツ報知	5/25（日）	知事インタビューによる大阪・関西万博鳥取県ゾーン等の取組及び県内観光地 PR
ラジオ大阪「平田進也の耳からトラベル」	6/14（土）	大阪・関西万博鳥取県ゾーン、旬の特産品や県内観光情報 PR
毎日放送「よんチャンTV」	6/17（火）	鳥取すいか視聴者プレゼント企画

大阪・関西万博における本県の主な推進状況について

令和7年6月10日
広報課
関西本課
観光戦略課

4月13日に開幕した大阪・関西万博における本県の主な推進状況について報告します。

1. 関西パビリオン・鳥取県ゾーンの状況

開幕当初より、連日2千人を超える来場があり、5月24日に10万人を突破(42日間)。
目標の1.5倍のペースで来場があり、8月中旬には目標の30万人を達成する見込み。
・来場者数(速報値) 143,180人(4/13～6/9)、(平均来場者数：約2,400人/日)

2. 「サンド・アライアンス」による万博外交

万博会場内で、砂に関連する展示を行うパビリオンと「サンド・アライアンス」を結成し、砂で繋がった友好を深めながら、大阪・関西万博を連携して盛り上げる取組を進めている。

ヨルダン(4/23)、サウジアラビア(5/7)に続き、ナウル共和国、モーリタニアとの調印式を6月30日に予定している。

- ・この取組に共感いただいた「万博おばあちゃん」こと山田外美代(やまだ とみよ)さんを5月23日に「サンドおばあちゃん(Sandma)」に任命し、加盟国拡大に協力いただいた。
- ・ヨルダンとのさらなる友好交流を深めるため、ヨルダン館のシファ政府代表代行が5月25日に来県され、鳥取砂丘ビジターセンターで「サンド・アライアンス交流セレモニー」を開催した。(シファ政府代表代行には、鳥取砂丘のほか青山剛昌ふるさと館、三徳山、大山など、県内観光地を楽しんでいただいた。)
- ・7月1日「今日は一日鳥取県」には、加盟パビリオン関係者及び「サンドおばあちゃん」が一堂に会したセレモニーを開催し、同日スタートする「砂ンプラリー(Sand Quest)」のPRや新規加盟館の参加署名等を行う予定。



【5/25 サンド・アライアンス交流セレモニー】

3. 7月1日「今日は一日鳥取県」(県主催イベント)

EXPO ホール「シャインハット」で「今日は一日鳥取県～まんが王国ととりの魅力～」を開催するほか、「鳥取すいかふるまい」や郷土芸能披露など、万博会場全体で1日まるごと鳥取県の魅力を感じるイベントを実施する。

<10:00～15:00>

- コナン・鬼太郎によるお出迎え(ポップアップステージ西・北)
- すいかふるまい(試食、カービングすいかの展示)・しゃんしゃん傘踊り(EXPO ホール前広場)
- 郷土芸能やご当地アイドルステージ(ポップアップステージ北)
- サンド・アライアンス「砂ンプラリー(SAND QUEST)」スターティングセレモニー(ポップアップステージ西)

<15:00～18:30>

- 今日は一日鳥取県～まんが王国ととりの魅力～(EXPO ホール「シャインハット」)

【第一部】(15:00～17:00)

- ・オープニング・郷土芸能披露(因幡の傘踊り、高城牛追掛節、淀江さんこ節)
- ・まんが王国ととりトークショー「谷口ジローの世界観」
- ・まんが王国ととり朗読劇「水木しげるの世界」(声優陣による「鬼太郎の誕生」朗読劇)

【第二部】(17:20～18:30)

- ・まんが王国ととり 倉木麻衣スペシャルライブ
- ・特産品抽選会(県内温泉宿泊券、カニ、梨など)

<15:30～17:00>

- タスクと語る！未来創造ラジオ公開収録(ポップアップステージ北)
本県ゆかりの若手の方をゲストに、地域の未来等について語り合う。

<6/30～7/6>

- 「とっとり牛骨ラーメン」の出店(ORA 外食パビリオン1階)
6/30～7/1：ごっつおラーメン(鳥取市、倉吉市、米子市、境港市)、
7/2～4：たかうな(琴浦町、米子市、鳥取市)、7/5～6：ラーメン悟空(米子市)



<参考：今後の主なスケジュール(予定)>

- 6/28(土)～30(月) 観光ブース PR(フェスティバル・ステーション)
- 6/30(月)～7/6(日) とっとり牛骨ラーメン出店(ORA 外食パビリオン)
- 7/1(火) 「今日は一日鳥取県」(県主催イベント)(EXPO ホール、ポップアップステージ西・北)
- 7/16(水)～21(月) とっとりフェス(産業、市町村、障がい者アート)(関西パビリオン・多目的エリア)
- 8/6(水) ジャマイカナショナルデー(EXPO ナショナルデーホール)
- 8/10(日)、30(土)～31(日) 観光ブース PR(フェスティバル・ステーション)
- 8/20(水)～25(月) とっとりフェス(物産、民芸、県産材等)(関西パビリオン・多目的エリア)
- 9/1(月)～7(日) 食パラダイス鳥取県 PR(ORA 外食パビリオン)
- 10/8(水)～11(土) 障がい者の文化芸術国際フェスティバル(EXPO ホール、ギャラリー WEST)

中京圏における情報発信等について

令和7年6月10日
名古屋代表部

中京圏における交流人口の拡大に係る情報発信等について、次のとおり報告します。

1 情報発信

(1) 中日ビルでの情報発信【実施中】

- ・実施日：通年
- ・場所：ふるさと鳥取県産業・観光センター
(名古屋市中区)
- ・概要：4月23日で入居している中日ビルがグランドオープンから1年経過し、来館者は約3万人／日でふるさと鳥取県産業・観光センターにも多くの人に立ち寄っていたいている。



(2) 夏山フェスタでの観光PR【実施済】

- ・実施日：5月17日(土)～18日(日)
- ・場所：ウィングあいち(愛知県産業労働センター)
(名古屋市中村区)
- ・主催：夏山フェスタ実行委員会
- ・概要：中部地区最大の山岳関連総合イベント「夏山フェスタ」に出展し、(公社)鳥取県観光連盟、三朝町と連携し大山、三徳山、氷ノ山などをPRした。
- ・来場者数：5,823人(昨年実績5,347人)



(3) 東海道・山陽新幹線グリーン車搭載誌「ひととき」でのPR【実施予定】

- ・配架日：6月20日(金)～7月19日(土) 予定
- ・規格：カラー中面1ページ
- ・概要：東海道・山陽新幹線(JR東海管理車両)のグリーン車座席ポケットに配架されている「ひととき」に、観光戦略課・美術館と連携して鳥取県立美術館の次期展示の案内及び「絶対！鳥取キャンペーン」の広告を掲載予定。

(4) 中日新聞によるPR【実施予定】

- ・掲載日：6月22日(日)
- ・規格：全5段・カラー
- ・概要：中日新聞(朝刊・市民版)(名古屋市全域50万部発行)で、「春の関金と鳥取中部」をテーマに、廃線ウォーク・新規開業した宿泊施設・温泉施設といった鳥取県の旬の話題の紹介記事を掲載予定。

2 県産品の販路拡大

(1) 中日ビル「周年祭」での県産品の販売【実施済】

- ・実施日：4月23日（水）～5月6日（火）
- ・場所：中日ビル5階 全国センター広場（名古屋市中区）
- ・概要：中日ビル開業1周年イベント「Blooming 1st Anniversary！」の一環として中日ビル入居15道県の特産品を販売する「周年祭」を開催。鳥取県からは「みつ農園」と「(有)田畑商店」が出店し、柿加工品・らっきょう加工品の販売を実施した。



(2) 展示スペースでの物産販売【実施済】

- ・開催日：4月23日（水）、24日（木）
- ・場所：ふるさと鳥取県産業・観光センター 展示スペース（名古屋市中区）
- ・概要：中日ビル周年祭に合わせて（一社）鳥取県物産協会と連携し、同じフロアにある本県執務室前の展示スペースにて物産販売を行い、打吹公園だんご、砂丘らっきょう等を販売した。【売上約12万円】

(3) 3県合同販売会等での物産販売【実施済】

- ・開催日：5月9日（金）、10日（土）
- ・場所：全国センター広場（名古屋市中区：中日ビル5階）
- ・概要：同じフロアに入居する石川県・山形県と合同物産販売会を開催。（一社）鳥取県物産協会と連携し、打吹公園だんご、砂丘らっきょう等を販売した。【売上約7万円】

(4) らっきょうの漬け方講習会の開催【実施済】

- ・実施日：6月6日（金）
- ・場所：東生涯学習センター（名古屋市中区）
- ・参加者数：計48名（定員24名で2回開催）
- ・応募者数：168名（昨年実績135名）
- ・概要：JA鳥取いなばと連携し、地元生産者を講師に迎え、らっきょうの漬け方講習会を開催。らっきょうの漬け方に加え、産地の状況やらっきょう生産の工程など砂丘らっきょうの魅力を紹介した。

(5) ジェイアール名古屋タカシマヤでの境港産クロマグロ、鳥取すいか等のPR【実施予定】

- ・開催日：6月14日（土）、15日（日）、21日（土）～22日（日）
[フェアは18日（水）～24日（火）]
- ・場所：ジェイアール名古屋タカシマヤ地下2階（名古屋市中村区）
- ・内容：旬を迎えた鳥取県の特産品「クロマグロ」「すいか」等の試食販売会及びクロマグロの解体ショーを市場開拓局と連携して実施予定。